

ケンサキイカ情報 (令和6年度 第6号)

参画機関 (連絡先電話番号)

鳥取県水産試験場 (0859-45-4500)

福岡県水産海洋技術センター (092-806-0876)

鳥根県水産技術センター (0855-22-1720)

佐賀県玄海水産振興センター (0955-74-3021)

山口県水産研究センター (0837-26-0711)

長崎県総合水産試験場 (095-850-6304)

発行日 令和6年11月27日

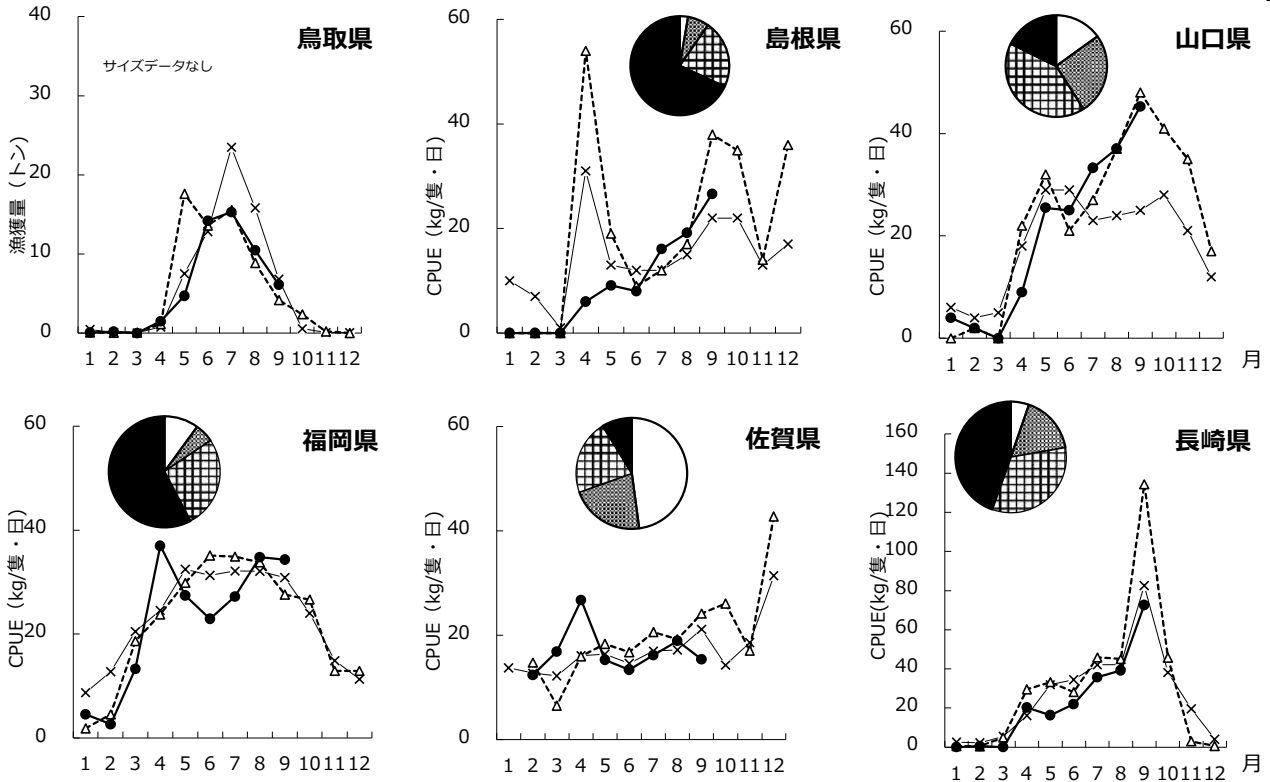
これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています

I : 9月のイカ釣り漁況

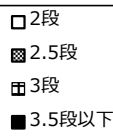
鳥取県	主要漁港の合計水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました (前年比146%、平年比90%)。
島根県	主要漁港の水揚げ量は、前年および平年を上回りました (前年比213%、平年比566%)。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました (前年比62%、平年比229%)。
福岡県	代表港の水揚量は、前年と平年を上回りました (前年比351%、平年比167%)。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました (前年比53%、平年比67%)。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました (前年比71%、平年比127%)。

★ 水揚量の前年・平年比の基準は、90%以下では「下回る」、91~109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています

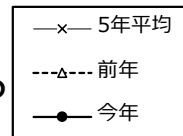
★ 円グラフは漁獲サイズの割合を、折れ線グラフは漁獲量またはCPUEの推移を示しています (CPUEは1隻1日当たりの漁獲量kg)



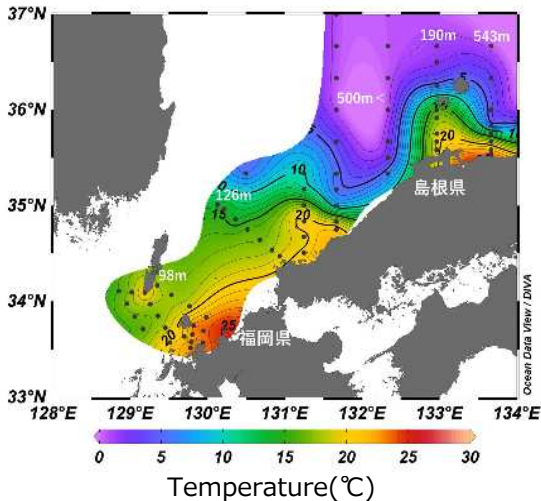
円グラフ
の凡例



折れ線
グラフの
凡例



II : 10月上旬の底層水温



鳥取県	陸棚域 (水深27~190m)の底層水温は 1.4~23.8℃でした。
島根県	陸棚上 (水深85~201 m) の底層水温は2.0~20.7℃でした。
山口県	陸棚上 (63~138m) の底層水温は5.8~21.4℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は17.7~18.5℃で、かなり低め~平年並みでした。
佐賀県	杵岐水道の底層水温は23.0~24.0℃、対馬東水道は16.1~22.6℃で、平年値と比べ-1.7~+0.6℃でした。
長崎県	10月は海洋観測していません。